

湯の米の心

まつのやま

松之山町役場電話番号一覧

総務課 02559-6-3131 (代表)

税務会計課 6-3152

産業課 6-3132

振興課 6-3134

建設企業課

(建 設) 6-3135

(上下水道) 6-2162

議会事務局 6-2169

保健センター 6-3705

広報

まつのやま

発行日/平成 12 年 4 月 14 日 編集・発行/松之山町役場総務課

〒942-1492 新潟県東頸城郡松之山町大字松之山 1212-2 TEL 02559-6-3131 FAX 02559-6-3515



松高卒業式 3/2

3月2日に安塚高等学校松之山分校の卒業式が行われました。この春の卒業生は23名で、ほとんどの人が、大学や専門学校へ進学します。卒業式が体育館で行われた後、先生や在校生、父兄が校庭に並び卒業生の最後のお見送りをしました。みなさん名残惜しそうに別れを惜しんでいました。

4 2000
No. 290

再生紙を使用しています

生き生きと安心して住める町を目指して

平成12年度 51億7400万円

前年比 4.4%増

一般会計 34億2940万円
特別会計 17億4460万円

平成12年度一般会計・特別会計

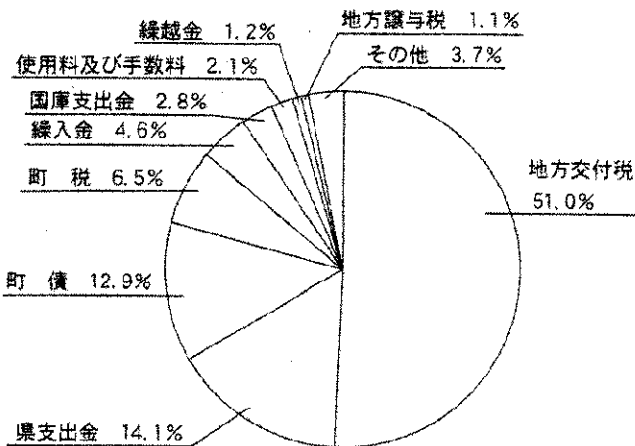
区 分	予 算 額	前 年 比
一般会計	34億2940万円	6.5
特別会計		
国民健康保険	2億5240万円	4.8
松之山診療所	2億7070万円	△3.5
老人保険	5億210万円	△11.6
介護保険	2億6360万円	新設
居宅介護サービス事業	3490万円	新設
簡易水道事業	1億8950万円	△27.0
下水道事業	2億3140万円	△40.1
合 計	51億7400万円	4.4

入ってくるお金(歳入)
歳入については、表のようにほとんどの項目で前年対比がマイナスになっていますが、県支出金と町債が大幅に伸びたことにより全体で前年対比6.5%の伸びとなりました。

平成12年度予算が、3月定例議会で可決されました。一般会計と特別会計の総額は、51億7400万円です。前年度に比べ4.4%の増となりました。今年度予算の特徴としては、一般会計では中山間地直接支払制度の導入や里創プラン事業での「大地の芸術祭」開催に関連して施設整備がされます。特別会計では、介護保険制度の開始に伴い介護サービスに対する保険給付を行う介護保険特別会計や町で行うホームヘルプサービスなどの居宅介護サービスに関する事業特別会計が新設されました。

地方交付税は、歳入全体の51%を占めますが、去年とほぼ同額を見込んでいます。
県支出金は、町が事業を行ううえで県が出す負担金や補助金ですが、今年度から始まる中山間地域直接支払制度のために前年対比49.5%増えました。
町債は、町が国や金融機関から借り入れるお金ですが、里創プランの「大地の芸術祭」や松之山ステージ整備などのために26.1%増えました。
町税は、去年とほぼ同額を見込んでおり、町民税や、固定資産税、軽自動車税、町たばこ税、入湯税などが含まれています。
繰入金は、前年対比14.4%の増となっていますが、これは、直接支払制度や、里創プランなど大きな事業の町負担分を財政調整基金を取り崩して一般財源とする予定であるためです。

歳入構成比



平成12年度予算 一般会計

歳入

(単位:千円)

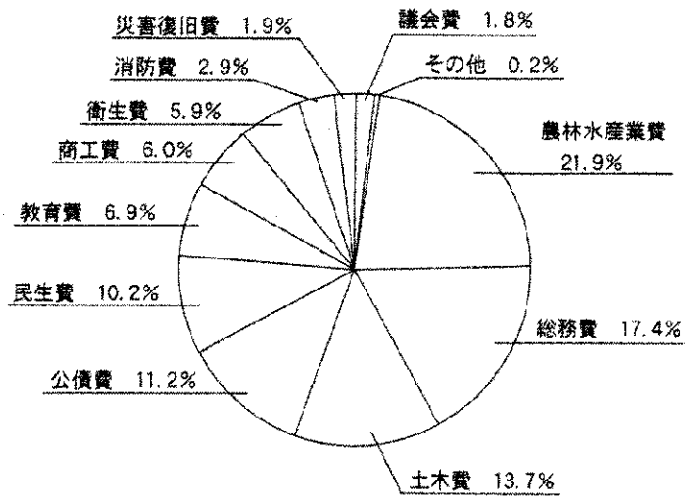
	本年度予算額	前年比
地方交付税	1,750,000	△0.6%
県支出金	484,418	49.5%
町 債	441,200	26.1%
町 税	224,573	△0.5%
繰入金	156,490	14.4%
国庫支出金	97,120	△21.6%
使用料及び手数料	72,164	△7.3%
繰越金	39,974	0.7%
地方譲与税	37,000	0.0%
分担金及び負担金	32,133	△19.8%
雑収入	26,457	5.2%
地方消費税交付金	25,000	0.0%
自動車取得税交付金	22,000	△8.3%
財産収入	14,270	△5.4%
地方特例交付金	4,000	△55.6%
利子割交付金	1,800	△10.0%
交通安全対策特別交付金	800	△10.8%
寄附金	1	0.0%
合 計	3,429,400	6.5%

平成12年度予算 一般会計
歳出

(単位：千円)

	本年度予算額	前年比
農林水産業費	750,705	32.2%
総務費	598,401	20.2%
土木費	471,239	2.2%
公債費	383,462	△ 6.9%
民生費	351,139	△ 27.9%
教育費	234,896	2.2%
商工費	205,727	17.9%
衛生費	201,159	△ 4.6%
消防費	100,407	△ 3.9%
災害復旧費	64,602	883.6%
議会費	62,345	△ 1.7%
予備費	4,809	△ 9.0%
労働費	422	△ 26.6%
諸支出金	87	△ 5.4%
合 計	3,429,400	6.5%

歳出構成比



農林水産業費は、「おふくろ館」隣にできる農業体験施設や下蝦池集落集会所建設、小谷集落集会所建設、中山間地直接支払制度で支払われる補助金により、前年対比32.2%の増となりました。

総務費は、里創プラン事業の「大地の芸術祭」や松之山ステーションの整備が本格化するため、事業主体である十日町地域広域事務組合に対する負担金が増え前年対比20.2%の増となりました。

使われるお金(歳出)

国庫支出金は、町が事業を行ううえで国が出す負担金や補助金ですが、介護保険導入により特別会計ができたことにより老人福祉関連のお金が減り前年対比21.6%の減となりました。

使用料及び手数料については、スキー場リフト使用料の減収を見込み前年対比7.3%の減となりました。

分担金及び負担金は、行政サービスを受けた人が支払う利用料金ですが、介護保険特別会計ができたため老人福祉関連の利用料金が減り、前年対比19.8%の減となりました。



想定演習にはげむ消防団

民生費は、介護保険制度が始まることにより、今年度から介護保険と居宅介護サービス事業が特別会計となりました。そのため老人福祉関連の支出が特別会計に移り前年対比27.9%の減となりました。

商工費は、去年行われた地域振興券の交付が無くなりましたが、里創プラン事業の一環として松之山温泉駐車場の整備工事により前年対比17.9%の増となりました。

災害復旧費は、北浦田集落内の町道地滑り災害復旧のために前年対比883.6%の増となりました。

町民が一同に会する湯島大運動会





特老ホームでボランティア体験

- ★ゼンマイ乾燥機やもち加工機購入助成 284 万円
- ★新規就農者のための機械購入助成 525 万円
- ★中山間地直接支払制度の補助金 1 億 5330 万円
- ★畜産の振興と牧場の運営に 309 万円
- ★大蔵寺キャンプ場の運営費に 406 万円
- ★町道松口大荒戸線の改良工事 6937 万円
- ★森林空間総合整備事業
須山美人林線開設工事 6019 万円
- 里創プラン事業の一環として須山地内を森林公園とし
て整備します。 5007 万円
- ★小谷集落の集会所の建設に 3203 万円
- ★棚田地域等緊急保全対策事業
三省・浦田地区の農地や農業施設の簡単な整備補修に
..... 4460 万円
- ★三桶五十平線の農道の整備に 1761 万円

商工費

- ★松之山温泉駐車場を里創プラン事業の一環として整備
します。 4150 万円
- ★スキー場の管理運営費として 3925 万円
- ★温泉センター管理運営費として 1769 万円
- ★虎口1号井改修工事に 540 万円

土木費

- ★克雪住宅の普及促進に 880 万円
- ★町道の修繕に 550 万円
- ★町道湯山ガニ沢線の改良工事に 3250 万円
- ★町道の除雪に 9000 万円
- ★ロータリー除雪車の購入に 3300 万円
- ★圧雪道路の確保に 140 万円
- ★豊田集落内に河川公園の整備に 1900 万円

教育費

- ★山村留学のために 369 万円
- ★体験学習チャレンジ 21 に 280 万円
- ★松之山小学校昇降口の雪庇防止工事に 47 万円
- ★スクールバス運行のために 935 万円
- ★遠距離通学の補助に 138 万円
- ★心の教室相談員の設置のために 63 万円

一般会計予算 主な使いみち

総務費

- ★新規定住者に奨励金 50 万円
- ★公共バス運行のために 1380 万円
- ★東京事務所の運営に 249 万円
- ★里創プラン事業
「大地の芸術祭」の開催や松之山ステージ「森の広場」と
「駐車場の」の整備に 1 億 7761 万円
- ★衆議院選挙、県知事選挙などの選挙費用に 1558 万円
- ★国勢調査などの統計調査費用に 355 万円

民生費

- ★町社会福祉協議会の補助に 1131 万円
- ★障害者の施設入所に 522 万円
- ★重度心身障害者の医療費助成などに 714 万円
- ★児童手当の支給に 404 万円
- ★特老ホーム不老閣償還金に補助 2304 万円
- ★お年寄りの施設入所や医療費助成に 1621 万円
- ★デイサービスの運営に 546 万円
- ★老人憩いの家の運営に 179 万円
- ★総合検診や成人病検診に 1633 万円
- ★乳幼児の検診や医療助成に 229 万円
- ★津南地域衛生施設組合のゴミ処理経費に 5029 万円
- ★合併処理浄化槽設置に補助 1445 万円
- ★生ゴミ処理機購入に補助 100 万円

農林水産業費

- ★おふくろ館となりに農業体験施設の建設に 2869 万円
- ★下鰐池集落集会所の建設に 1994 万円
- ★小規模な基盤整備や農道・水路整備の助成 1650 万円
- ★担い手公社の運営費補助に 676 万円
- ★認定農業者や生産組織のための機械購入助成 350 万円
- ★集落営農や作業受託組織のための機械購入助成
..... 740 万円

グリーンリースで田植体験



簡易水道事業特別会計

田麦立の水道施設を拡張し坂中集落まで管路を延長

.....	6673 万円
道路や下水道工事にかかる水道管の移設	688 万円
赤倉集落から東山集落までの水道整備の負担金 ..	820 万円
施設を維持管理する経費	2167 万円
水質検査の費用	712 万円
滅菌薬品等の購入	200 万円

下水道事業特別会計

天水越地区、兎口地区下水道整備に	8700 万円
浄化センター管理費に	2554 万円
マンホールポンプ管理費に	963 万円
下水道管の管理費に	220 万円

訪問入浴サービス



◇一般公共事業債

町道松口大荒戸線改良事業	1490 万円
県中山間地域総合整備事業負担金	1160 万円

◇一般単独事業債

団体宮棚田地域等緊急保全対策事業	440 万円
------------------------	--------

◇臨時地方道整備事業債

県道月池松代線整備事業負担金	810 万円
----------------------	--------

◇地域総合整備事業債

県道松之山温泉線整備事業負担金	900 万円
-----------------------	--------

◇臨時河川等整備事業債

延命公園整備事業	1710 万円
----------------	---------

◇過労発生補助災害復旧事業債

町道北浦田豊田線災害復旧事業	1830 万円
----------------------	---------

簡易水道事業特別会計 (3540 万円)

◇簡易水道事業債

中山間地域総合整備事業	590 万円
田麦立飲料水供給施設拡張事業	2950 万円

下水道事業特別会計 (2090 万円)

◇下水道事業債

特定環境保全公共下水道建設事業	1540 万円
特例措置分	550 万円

特別会計の主な使いみち

国民健康保険特別会計

入院や外来の医療費に給付	1 億 3178 万円
高額な医療費の負担軽減に	2350 万円
出産育児一時金(1 人 30 万円)	30 万円
葬祭費(1 人 4 万円)	120 万円
国保人間ドックの助成に	69 万円
リハビリ教室に	82 万円

老人保健特別会計

70 歳以上の老人医療の給付に	4 億 9650 万円
-----------------------	-------------

居宅介護サービス事業特別会計

訪問介護(ホームヘルパー)、訪問入浴、家事援助などのサービスに	3490 万円
---------------------------------------	---------

介護保険特別会計

介護申請者の調査費用に	127 万円
介護サービス利用の費用に給付	2 億 3100 万円
高額介護サービスの負担軽減に	60 万円

平成 12 年度起債計画

(町がお金を借りる計画の明細です。)

一般会計 (4 億 4120 万円)

◇過疎対策事業債

十日町地域広域事務組合負担金	1 億 6140 万円
下鍛池集落集会所施設建設事業	1010 万円
農業体験施設建設事業	1450 万円
林道須山美人林線開設事業	1540 万円
森林空間総合整備事業	1310 万円
小谷集落集会所施設建設事業	1700 万円
県中山間地域総合整備事業負担金	1190 万円
基盤整備促進事業	520 万円
ふるさと水と土ふれあい事業	120 万円
町道湯山ガ二沢線改良事業	3250 万円
ロータリー除雪車整備事業	1100 万円
特定環境保全公共下水道建設事業	1540 万円
消防・防災施設整備事業負担金	790 万円
温泉駐車場整備事業	2950 万円

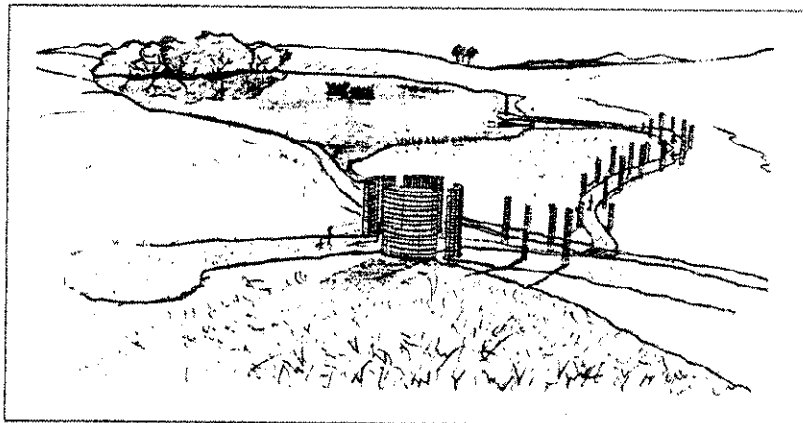
◇辺地対策事業債

田麦立飲料水供給施設拡張事業	980 万円
県中山間地域総合整備事業負担金	190 万円

大地の芸術祭 展示作品の紹介

今年の7月20日から9月10日までの間、十日町広域圏6市町村を会場に「大地の芸術祭・アートトリエンナーレ2000」が開催されます。松之山町にも国際的に活躍しているおよそ23名の芸術家が来町して、作品の制作や展示を行う予定です。

今回は、そのうち6名の作家から松之山町で展開する作品について紹介します。



眞板雅文 Maita Masafumi (日本)

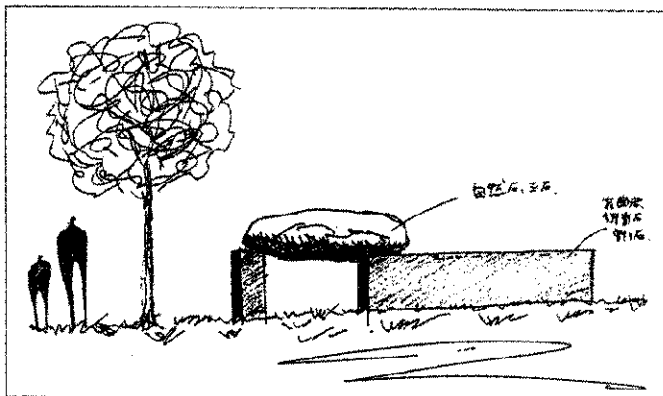
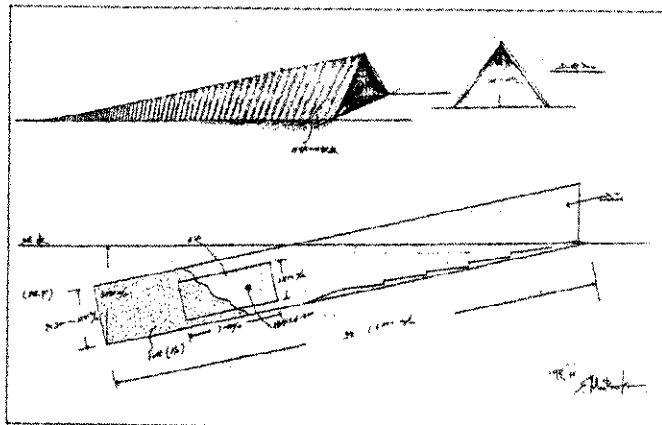
作品解説

つる草の絡まるポールや壁を大蔵寺高原の遊歩道沿いに設置します。ポールと壁は鉄筋を組んで作られます。自然の中にとけ込むような彫刻作品になります。

岡村三郎 Okamura Saburo (日本)

作品解説

作品の素材として塩を多く使っています。砂漠の広大な塩湖に接して自然の生と死を改めて感じたそうです。今回のプランも外部の人間の営みの振動と塩を直接結びつけることで、生と死の直接的な緊張関係を表します。



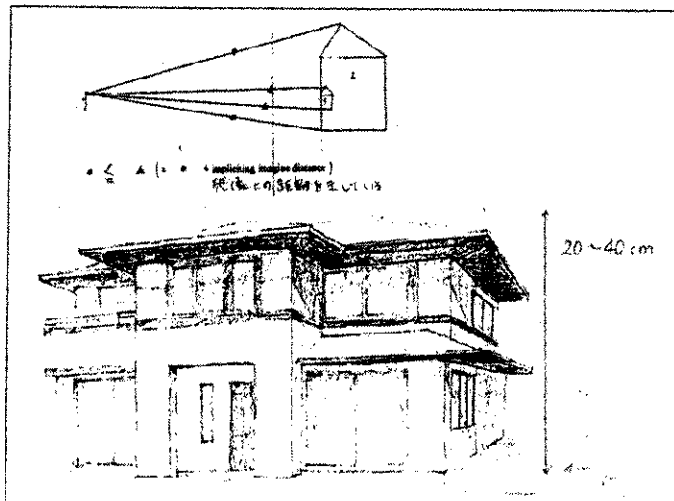
植松奎二 Uematsu Keiji (日本)

大地へのしるしー記憶の風景

樹とともにー記憶の風景

作品解説

この作品は、樹（花の咲く樹）と荒々しく割り出された割石と自然石の3つの要素で構成されます。妻有6市町村に1つずつ設置されます。



クー・ジュンガー Koo Jeong-a
(韓国)

作品解説

妻有地域に実在する典型的な家の模型を作り、離れたところにそれらの家が見える風景を作ります。人々は、自然の風景に埋め込まれたこれらの小さな家々を遠くから見ることになります。

フィオナ・フォーリー
Fiona Foley
(オーストラリア)

作品解説

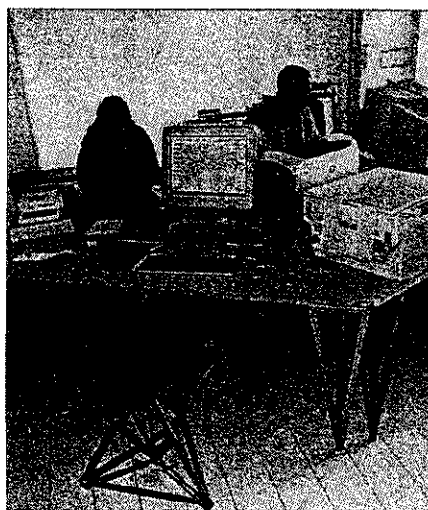
右図は作家が妻有視察の際見つけた植物の葉の形に切り抜いた板2000枚と金色と銀色に塗装した古いボートを池に浮かべます。

左図は、1000個の石を渦上に設置します。

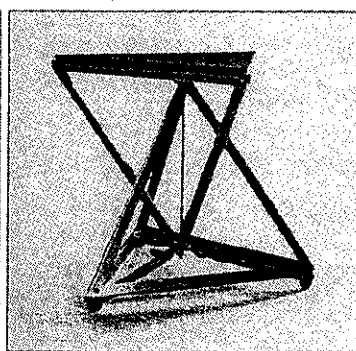


千個の石を渦上に設置する

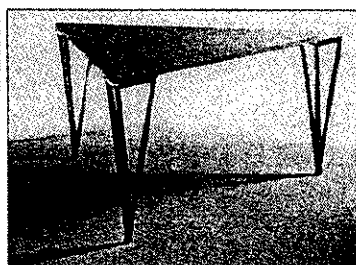
金色と銀色に塗装されたボートと葉の形に切り抜いた杉板を池に浮かべる



ワークステーション



椅子



テーブル

N 55 (ヨーロッパ)

「コミュニケーションベース
デモシステム」

作品解説

N 55 制作のテーブルとイスによるワークステーションは、越後妻有と世界を結び、コミュニケーションの鎖を広げようとするものです。この施設は、人の集まる場所に居心地よく仕立てて、誰でも利用可能なオープンなものとしています。

新任の先生方紹介（教職員の異動）

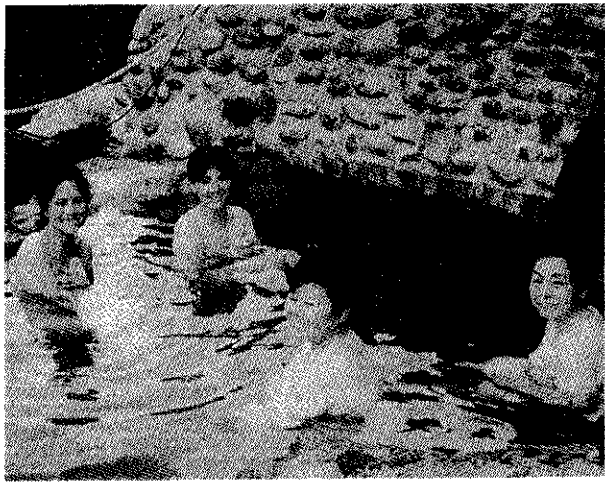
四月一日付で教職員の人事異動がありました。町内の小中学校で合わせて六人の先生方が新しく赴任されましたので、新しい先生方を紹介します。（ ）は、前任校です。《敬称略》

			
松里小学校 養護助教諭 小野塚直子	松里小学校教頭 諸橋 徹 （新潟市湯川小）	松之山小学校教諭 井上 幸夫 （上越市戸野目小）	松之山小学校長 金子 正孝 （守門村守門中）
		転出された先生方 【松之山中】 ▼加茂市下条小学校長・間嶋正 【松里小】 ▼新津市満日小教頭・中沢多美 ▼柿崎町下黒川小養護教諭・岩崎留美 【松之山中】 ▼浦川原村浦川原中教諭・池村里果	
松之山中学校教諭 中嶋まり子	松之山小学校教諭 谷内 未希 （中条町中条小）		

町職員の 人事異動

四月一日付で町職員の人事異動がありました。今回は、機構改革に伴い水道課が廃止となり、その業務を含めた形で建設課が建設企業課となりました。また、総務課税務係と出納室が合併し税務会計課になりました。今回は、退職者が四名で、新採用者は、ありませんでした。異動の内容は、次のとおりです。機構改革のための内部異動については省略します。なお、（ ）は、前職です。

- 【総務課】**
 ▼総務課長・高橋明夫（総務課行政係長）▼総務課参事・滝沢正彦（建設課長）▼行政係長・高波しず（出納室会計係長）▼行政係・福原八重子（松之山診療所）▼行政係・相沢秀雄（松之山診療所）▼財政係・相沢正和（教育委員会）▼管財係長・樋口幸広（建設課用地係長）▼管財係・村山真男（産業課農政係）▼住民係・高橋明（建設課用地係）▼松里保育所調理員・小野塚光枝（浦田保育所）▼浦田保育所調理員・樋口陽子（松之山保育所）▼松之山保育所調理員・相沢節子（松里保育所）
【建設企業課】
 ▼建設企業課長・山口達夫（水道課長）▼維持係長・津端薫（農業委員会係長）▼水道係長・南雲武（建設課林業係長）
【産業課】
 ▼農村整備係長・佐藤三雄（水道課水道係長）▼農業委員会係長・佐藤敬一（十日町広域）▼農政係・佐藤功（東京事務所）▼農政係・久保田吉弘（総務課財政係）
【振興課】
 ▼総合企画係長・南雲晴夫（土地改良係長）▼東京事務所勤務・滝沢彰宏（水道課下水道係）
【保健福祉課】
 ▼診療所庶務係・高橋はる菜（総務課行政係）▼診療所庶務係・佐藤一善（総務課行政係）
【税務会計課】
 ▼税務会計課長・相沢一郎（出納室長）▼会計係長・田辺啓子（建設課建設係）
【議会事務局】
 ▼議会事務局長・佐藤明彦（保健福祉課長補佐）
【教育委員会】
 ▼教育長・柳能弘（総務課長）▼学校教育係・久保田雅夫（総務課住民係）▼派遣社会教育主事・井上幸夫
【退職】
 ▼加藤宏一（教育長）
 ▼中島良一（議会事務局長）
 ▼小野塚一栄（総務課長補佐）
 ▼相沢美代子（産業課農政係）



シリーズ広域広報 ②

東頸城 ふるさと見て歩記

山奥ならではの開放感
牧村の秘湯「鷹羽鉱泉」

今月は、牧村から湯の里深山荘よりさらに山奥にある鷹羽鉱泉を紹介します。
鷹羽鉱泉の名の由来は、ケガをした鷹が鉱泉につかり治療し

ていたことから、古くは江戸時代から湯治場的な存在として、地域の人に愛されてきました。

鉱泉につかることで、冷え性やリウマチ、アトピーなどに効果があり、また飲むことで糖尿病にもよく効きます。この泉質にこだわり、県外から訪ねてくるお客さんもあるほどです。

自慢の露天風呂の湯ぶねからは、日本海や高田平野を一望でき、よく晴れた日には、佐渡島も見ることが出来ます。春には新緑、秋には紅葉と、山奥ならではの開放感にひたりながら見る自然の景色は気に入ることをあげたいです。

鷹羽鉱泉の料理は、付近の山から収穫してきた旬の山菜やキノコなどが使われており、季節が変わる度に違った料理を食べられることも魅力の一つです。

冬は降雪のために営業はしていませんが、五月末から十一月の中旬頃までは営業しています。宿泊はできませんので、鷹羽鉱泉で湯につかっただけのんびりした後、深山荘で宿泊というコースもよいのではないのでしょうか。お問い合わせは、〇二五五-三三六五七七まで。みなさんのお越しをお待ちしております。

3月定例議会

平成十二年第一回の町議会定例会が三月六日から十四日まで開かれました。今回は平成十一年度補正予算や条例の一部改正と制定、平成十二年度町一般会計と六つの特別会計予算などが審議されました。

初日は、報告事項や専決処分事項の承認、条例の一部改正や制定が決議されました。二日目は佐藤町長の平成十二年度施政方針が行われた後、一般質問が行われました。七名の議員が「里創プランについて」「新年度予算について」「福祉バスについて」など二十八項目について質問しました。

町長の施政方針や一般質問など詳しい内容は、「議会だより」で紹介されます。今回審議された当初予算は、全て原案どおり可決されました。

【新たに制定された条例】

▼地方分権の推進を図るための関係法律の整備等に関する法律の施行に伴う罰則の整備に関する条例

▼地方分権の推進を図るための

関係法律の整備等に関する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例

▼松之山町手数料徴収条例

▼松之山町公立学校使用料徴収条例

▼松之山町介護保険円滑導入基金条例

▼松之山町介護給付準備基金に関する条例

▼松之山町介護保険条例

一般会計補正予算の主なもの

歳入

◆地方交付税	3728万円
◆中山間地域総合整備事業分担金	1015万円
◆スキーリフト使用料	△1100万円
◆老人福祉費補助金	△5159万円
◆土地改良事業債	1950万円

歳出

◆町有施設積立金	4771万円
◆介護保険円滑導入基金積立金	4273万円
◆廃止代替バス運行費補助金	200万円
◆社会福祉協議会補助金	244万円
◆旧藤倉荘改修工事費	860万円
◆松之山診療所勘定繰出金	500万円
◆新潟米低コスト生産緊急対策事業補助金	△393万円
◆県営中山間地域総合整備事業負担金	3123万円
◆下水道事業特別会計繰出金	△650万円
◆除雪委託料	△1100万円



▼十日町地域二ユーにいがた里創プラン松之山ステージの管理及び運営に関する条例
▼松之山町居宅介護サービス事業特別会計条例

は、オーストラリアのダンス、ラインダンスを教えてもらい、一緒に踊りました。日本からは、盆踊りを教えてホストファミリーも中に入ってもらい、楽しんでもらった。屋外では、スイカ割りをして楽しんでもらいました。このパーティーで日本の遊びや文化を分かってもらえたと思うし、ちゃんと伝えることが出来たと思います。発表が全部終わった後は、それぞれに写真を撮ったりして思い出を作りました。家族、友達とみんなで撮りました。

私は、オーストラリア研修の話が来て申込みをした時、とても軽い気持ちでした。しかし、行くまでの補習を受けている間、外国の人の家で実際に生活していけるか、私の英語力でやっていけるのか正直心配でした。けれど、オーストラリアでは、すごく楽しい思い出がたくさん出来たし、とても充実していました。何かを成し遂げた達成感を得た2週間でした。日本人とオーストラリアの人の文化や習慣など違うところはたくさんあったけれど、人間としての考え方は一緒だなというのは、すごく実感しました。また行きたいと思えるのは、ホストファミリーの人達の優しい心があるからだと思うし、オーストラリアの人々の優しい心があるからだと思いました。この活動を通して学んだことはたくさんあります。1つ1つ心に残して、これからの生活に役立てていきたいと思っています。

悲しい別れ (14日目)

松高2年 樋口聡美

今日は本当にホストファミリーと最後の日でした。朝からすごく悲しかったです。最後だから私の好きなピアノの楽譜をくれたり、たくさんの思い出を話したりしました。私は今日最後だけど、もう一生会えなくなるわけではないので、絶対泣かないで笑って別れたいと思っていました。けれど、やっぱりオーストラリアの13日間のことを考えると、別れるのがすごく辛くて泣いてしまいました。12日前、初めて自分のホストファミリーに会った時、13日間どうなるんだろうと、かなり不安がありました。でも、私の話を理解してくれた時は、すごく嬉しかったです。夜は、ゲームをやったりしました。少し難しいものもあって大変でした。休みの日は、japanese ガーデンやゴールドコーストなどに連れていってくれました。

たった13日間だったけど、一緒に過ごしているうちに本当の家族みたいな気がしました。オーストラリアに家族が出来た感じがすごく嬉しいです。

お別れの時、30分以上時間があつたはずなのに、すごく短く感じました。ホストファザーは仕事のために来れなくて少し寂しかったけど、ホストマザー、ホストシスター、

オーストラリア 留学体験記 No.7

今回で最終回になります。13日目から15日目の体験を滝沢千恵さん・樋口聡美さん・滝沢徹也さんからお願いします。

楽しかった Farewell party (13日目)

卒業生 滝沢千恵

オーストラリアに行って2週間、いろんな思い出が出来たけれど、なんといっても最後の思い出は、お別れパーティーをしたことでした。その日は、午前中に授業を受け、放課後に部屋の飾り付けをはじめました。前日に用意しておいた飾りなどを日本風にアレンジしながら作りました。部屋半分はオーストラリア風の飾りでした。そして、夜7時からスタート。はじめは、みんな飾り付けや写真を見て楽しみました。そのうちにホストファミリーの人達からの夕食がありました。ピザでした。すごく美味しかったです。食べ終わった後、校長先生から学校からのプレゼントと修了証書をもらいました。みんな拍手で迎えてくれて感激しました。

校長先生からの話と菊原先生のお礼の話があり、私たちはアトラクションをはじめました。日本で練習してきたことを発表しました。リコーダーとピアノによるイエスタディワンスモアを合奏しました。次に紙芝居。みんなしっかり読めていて、すごく良い発表でした。そして、オーストラリアの人達も参加したアズキを箸でつかむゲームや、早鶴折り、けん玉など日本独特の出し物をしました。最後に2人羽織でみんなを楽しませました。歌は、午前中の授業で最後に習った英語の歌と日本で練習してきた歌を日本のみんなで歌いました。オーストラリアの人達は、みんな上手だと言ってくれました。ホストファミリーの人達から

民泊先の家族といっしょに



ラズチェックとオーストラリアドルを日本円に替えた。日本円に替えたとき懐かしい感じがした。同時にオーストラリアドルを手放さなくてはならないという気持ちもあり、少し寂しかったので、少し替えないで残しておいた。

飛行機が出発する時、なんだかむなしかった。オーストラリアの家族と過ごしたオーストラリアの地を離れると思うと、寂しかった。だけど、またいつかオーストラリアの家族の家を訪れようと思った。それがいつになるのか、いつまた会えるのか考えると、遠い未来になりそうなのでむなしい気がした。

飛行機の中で日本のニュースや新聞を見聞きした。テレビでニュースを見たとき、日本語でしゃべっていたので感動した。オーストラリアにいたときから日本の変化が気になっていたが、日本はいたって平和で、あまり大きな事件など起こらなかったようなので少し安心した。

飛行機を降りると蒸し暑い日本の気候が出迎えてくれた。こうやってみるとオーストラリアの方が日本より過ごしやすいような気がする。成田空港で自宅に電話をかけた。2週間ぶりに家族の声を聞いた。今日の夕食は何かを聞いた。手巻き寿司だと聞いた。一番食べたかったものを用意してくれて嬉しかった。

その後、電車、新幹線を乗り継いでふるさと会館に着いた。ふるさと会館では、お父さんとお母さんが待っていてくれた。車に乗ってから、オーストラリアの出来事をいろいろ話した。家に帰ってから手巻き寿司を食べながらオーストラリアでの出来事を話した。疲れていたのだから次の日にしたかった。よく考えると、この日は時差が1時間あったので25時間の日となった。なんかすごいなと思った。疲れるはずだと思った。

家の人にオーストラリアのことを話していると、オーストラリアの家族のことが気になった。オーストラリアでは、ホームシックにならなかったが、日本に着いてからオーストラリアの家にホームシックになりそうになった。



オーストラリアの生徒たちといっしょに

ホストブラザーは見送ってくれました。

親切にしてもらったんだから、お礼を言わなくてはけないのに、何を言ってもいいか分からなくなってしまったり、泣いてしまって声に出してお礼を言うことが出来ませんでした。

私はこの海外派遣で、「やさしさを忘れてはいけない」「何事も積極的にならなくてはいけない」を得ることが出来たと思います。この2つを実行することは難しい気がするけれど、オーストラリアでホームステイしたことをきっかけに自分が変わったらしいなと思いました。

私を受け入れてくれたホストファミリーにとっても感謝しています。13日間は私にとって大切な日になりました。一生忘れることが出来ない気がします。

午後からは、市内観光でした。3～4人の班に分かれてたくさんの店に入りました。店に入って気づいたことは、made in China は安いけれど made in Australia はすごく高かったです。

この1日は楽しいこと、悲しいことのたくさんある日でした。

オーストラリアホームシック 研修最後の日 (15日目)

松高2年 滝沢徹也

今日は最終日だ。朝は飛行機の出発が早いので、早く起きた。朝食をとり、バスで空港へ向かった。空港でトラベ

広い公園で民泊先の子供達といっしょに





スノーモービルに乗って大よろこび

東久留米市と沖縄の
子どもたちが雪国体験

わくわく子ども スノーランド

浦田地区中原

東京都東久留米市と沖縄の子供たちが、わくわく子どもスノーランドで雪国体験を楽しみました。

このスノーランドは、3月25日から31日の間東久留米市の子供たち45人、沖縄の子供たち20人が松之山町に雪国体験に来るのに合わせて浦田地区の中原に会場がつけられたもので、積雪が4メートル以上ある会場では、雪を利用してソリが滑れる斜面や、大きな迷路、2km以上に及ぶ雪上車体験コース、雪の壁でできた食堂などが雪原につくられました。27日には前夜祭として、歳の神をみんなでつくり、暗くなるのを間って歳の神を燃やし、竿にスルメを吊し残り火で焼いて食べました。また、28日には松之山町の子供たちとタイヤチューブでそり乗りや宝探し

わが家の人気者 ㊟



さやか
紗也香ちゃん登場(2歳)

田辺 昭・弘美さん二女
松之山(田辺)

家では、「さや」とか「さやか」と呼ばれています。私は「お父ちゃん、お母ちゃん」と呼んでいます。

お姉ちゃんと遊ぶ時間が多いせいか今はやりの歌謡曲が大好きで、中でも「モーニング娘」がテレビに出るとハシを片手に歌って踊りまわります。

3月に我が家にフグという子犬が仲間入りしました。妹ができたようで嬉しくて、今はその犬に夢中です。

【お母さんから一言】

健康が第一だと思っています。持ち前の明るさとひょうきんな性格で、いろんな人を楽しませる。そんな女の子になってほしいです。

沖縄の踊りを教えてくれました



し、雪の壁にみんなて絵を描きました。午後からは、浦田小学校で沖縄の子供たちと山留太鼓や沖縄の踊りを教え合ったり、お互いの生活の様子を報告しました。

東久留米市と沖縄の子供たちは、雪国体験を思う存分味わって帰っていきましました。

下布川雪上大会

3月12日に坪野コミュニティセンターを会場に下布川地区の雪上運動会が行われました。センターの前につけられた広場でカン釣りやヒモつなぎリレーなどの競技を集落対抗で行いました。ヒモつなぎリレーでは、間違えて他のチームのヒモにつなごうとする人がいて会場は笑いにつつまれました。

また、最後の競技「満タンリレー」は、一升びんに茶わんで水を一杯にするのですが、もう少しのところ、水が足りなくなりあわててもう一杯水を取りに行くなど白熱した競技となりました。

下布川地区は全部で42世帯しかありませんが、この大会には

カン釣り競技ではなかなか釣れない人も



今シーズンの 温泉スキー場は

4月2日に今シーズンの松之山温泉スキー場は終了しました。今シーズンを振り返るとスキー場オープンが12月18日と例年より早く開業できました。しかし、年末には思ったほど客が伸びず、1月だけの前年比では、3割ほど減少しました。しかし、2月には、毎週のように大会を開催して全体的には前のシーズンより売上は伸びました。傾向としては、お客の半分は、スノーボードとなつてゐるため今後、大会やコース設定はよりスノーボード愛好者向けのものとなつていきます。



ボダークロス大会



スキーカーニバルのピエロに大よろこび

ボード大会やモーグル大会、複数でスタートして入賞を競うボダークロス大会などを開催して対応しています。

3月26日には、最後のイベントとしてスキーカーニバルが、アルペン大会と同時開催で行われました。当日は、冬に逆戻りのあいにくの天候となつてしまいましたが、大勢の人でにぎわっていました。

最近のスキー産業は、例年の少雪やスキー人口の減少、不況の影響などで、各地で苦戦が伝えられていますが、せっかく地元にあるスキー場ですから、これからも大勢の町民が松之山温泉スキー場を利用し、冬の生活を楽しんでいただきたいと思います。

一足早く 春を届けに

3月3日に浦田小学校の1・2年の児童が去年の11月から学校の教室で育てていた、サクラ草の鉢を地区内各施設に届けました。

浦田小学校では、児童一人に3鉢ずつサクラ草を種から蒔いて大切に育てていました。最初に届けた老人保健施設

「希望の里松濤園」では、みんなでひな祭りの行事をしていましたが、一足早く春の花を届けくれた子供たちに大喜びで、みんな一緒に「ひなまつり」の歌を歌いました。その他にも農協や郵便局、「そば処ほえみ」に届けました。



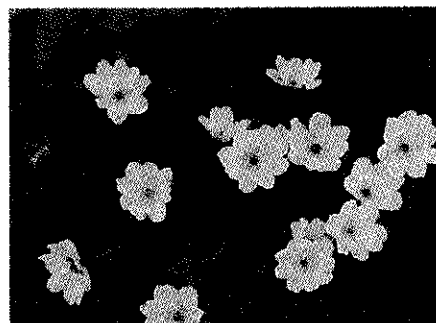
サクラ草を届けました

大盛況だった 雪割草展示会

3月の19日と20日の2日間自然休養センターにおいて雪割草展示会が行われました。

来場者は、町内外から延べ約1200人でした。会場には250個の雪割草の鉢が展示され、青や赤、白、ピンクなど可憐な花を咲かせていました。

雪割草は、花が咲くまで4年位かかり、栽培が難しい花としても知られています。栽培のポイントとしては、風通しのよい置き場所を選び、真夏の直射日光には充分気をつけることが大切になります。会員の中には、50鉢以上の雪割草を栽培している人もいます。



町内小中学校 卒業式

3月8日に松之山中学校、3月24日には町内各小学校の卒業式が行われました。今年の卒業生は、小学校で24名、中学校で33名でした。

松之山中学校の卒業証書の授与式では、一人ひとりの学校生活の様子が紹介されました。

また、送辞と答辞の後にはそれぞれ在校生と卒業生の合唱が披露され、厳肅な雰囲気を感じました。式の後は、在校生と父兄が校庭に並び卒業生を見送りました。





ゆとり 湯鳥だより

No. 70 公民館 ☎ 6-2265

事業内容

4/17(土) 5/15(日)

ニコニコ教室

4月のニコニコ教室は、「開講式」と「名前点呼」です。新しい友達と仲良く遊びましょう。

▼期日 4月18日(火)

▼時間 午前9時～午前11時

▼会場 町民体育館

民俗資料館

オープン

冬期間閉館しておりました民俗資料館をオープンします。今年度もご利用ください。

▼開館日 4月23日(日)

▼開館時間 午前9時～午後5時まで

▼入館料 大人200円 小人100円

▼休館日 毎週火曜日

クリーン大作戦

「ゴミのない松之山町を」春の大掃除を「みどりの日」に実施しますので、みなさんの協力をお願いします。

▼期日 4月29日(土) 祝日

▼時間 午前7時～午前8時

▼場所 町内主要道路周辺

▼活動 各集落単位

成人式

37名の若者が成人式を迎えます。新成人のみなさん未来に向かって限りない活躍を期待します。

▼期日 5月3日(水)

▼時間 午前9時～

▼会場 自然休養村センター

湯鳥大学入学式

多くの方から好評をいただいております湯鳥大学が今年もスタートします。第1回は、入学式と佐藤町長の講話です。

▼期日 5月11日(木)

▼時間 午前10時～午後1時

▼会場 自然休養村センター

新しく入った公民館図書

発掘あるある大辞典2・3 番組スタッフ編
宇宙と大地 秋山 豊寛
かりそめ 渡辺 淳一
長岡市史 長岡市
その他25冊
フレバール幼年どうわ文庫全20巻
(朗読教室のみなさんより寄贈)

平成12年度 教室・講座のご案内

～自由に個性を活かしてトライ！～

教室・講座名	主 内 容	期 日	対 象
現代おやじ学講座	子供と一緒に楽しめる活動について学びます。	5月～12月 年6回	小中学生までの子を持つ父親
成人実用講座	仕事以外にも得意な分野を作りましょう。	5月～11月 年6回	20～65歳成人
女性ネットワーク研修会	女性ニーズに基づいた研修会で楽しみましょう。	5月～11月 年6回	女 性
湯鳥大学	松之山町のシルバーが元気に楽しく学びます。	5月～11月 年7回	65歳以上
自然体験教室	松之山町の豊かな自然に学びます。	5月～11月 年6回	中学生までの親子
生け花教室	山野草をさり気なく生活の中に取り入れます。	6月～12月 年7回	町民一般
朗読教室	楽しく朗読を学び表現力を高めましょう。	4月～3月 年12回	子ども～大人
エアロビクス教室	エアロビクスでさわやかに体を動かしましょう。	4月～12月 毎週火曜日	子ども～大人
少年野球教室	野球の技術と協力性を学びます。	6月～10月 日曜日早朝	小学4～6年
ジョギング教室	早朝さわやかに、マイペースで走ります。	5月～9月 第2・4土曜日早朝	幼児～一般
陶芸教室	土練りから自分の作品を仕上げます。	6月～9月 8回	町民一般
社交ダンス教室	楽しいダンスを学びます。	6月～8月 6回	町民一般

東京ボランティア・シンポジウムを開催

大地の芸術祭では、地域内外で事業を支えていただくボランティアスタッフを募集していますが、3月12日、東京代官山でボランティア・シンポジウムが開催されました。「ボランティアに代わる新しい呼び名はないか？」をテーマに、東京ボランティア組織・小蛇隊を中心に約130名の方々が参加しました。

当日は、パネリストとして、ステキ発見の審査員でもあり大地の芸術祭の写真記録全般に関わっていただいている写真家の安齋重男さん、大地の芸術祭のイベントアドバイザーであるアートディレクターの油谷勝海さん、松代ステージ・松之山ステージに関わっていただいている建築家の松永英伸さん、小蛇隊を代表して三輪さん、高橋さんが討論いたしました。質疑応答の後、すでに活動している小蛇隊のチームごとに別れ、小蛇隊の活動内容について議論が交わされました。小蛇隊のチーム編成は、アート制作、広報、語学、イベント、トリエンナーレセンター、グッズ、出版、図面・設計、ホームページからなり、初めて参加された方から具体的な内容について質問が出されました。

また、今回のシンポジウム開催により、ボランティア登録をされた方は総勢250名を超え、大変な盛り上がりとなっています。

越後妻有における小蛇隊の活動

東京での大地の芸術祭ボランティア組織である、妻有協働連携組織・小蛇隊が当地域に訪れました。3月24日から27日の4日間、約30名のメンバーがトリエンナーレ十日

ボランティア・シンポジウムに130名が出席



表参道・新潟館ネスパスでのステキ発見展示会

町センターに合宿しながら、実際に現地を見て、地域のみなさんと交流をしながら事業のPRを行いました。これからも大地の芸術祭開催までに地域のみなさんと膝をつき合わせたお付き合いを重ねていく予定となっています。

ボランティアを募集しています

大地の芸術祭実行委員会では、今年7月から9月の「大地の芸術祭」開催に向け、様々な場面で事業をサポートしていただくボランティアを募集しています。

作家の作品制作活動を幅広く手伝ってもらう「作家サポートボランティア」、事業の様子を写真・ビデオで記録してもらう「記録撮影ボランティア」、大地の芸術祭開催期間中、事業の運営などをお手伝いいただく「芸術祭運営ボランティア」の3種類あります。

お申し込み・お問い合わせは大地の芸術祭事務局（電話0257-57-2637）までご連絡ください。

表参道・新潟館ネスパスでステキ発見写真展などを開催

3月24日から26日の3日間、東京の表参道・新潟館ネスパスで「ステキ発見写真展・大地の芸術祭パネル展示会」が開催され、大勢の方が入場しました。会場にはステキ発見入選作品100点、大地の芸術祭作品デザインなどを展示し、事業及び越後妻有のPRを行いました。

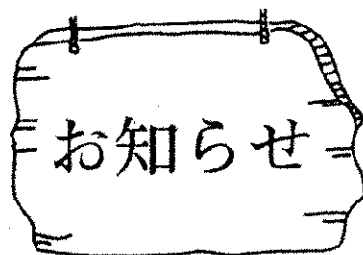
また、松代町と松之山町主催の「藤の花写真展」も同時に開催されました。

お問い合わせ先

十日町地域広域事務組合企画振興課

TEL 0257-57-2637

FAX 0257-57-2285



松之山町役場 ☎6-3131

調理師試験のご案内

受験資格

中学校以上の学力があると認められるもので、調理業務に従事した経験が2年以上あるもの

必要書類

調理師試験受験願書
調理業務従事証明書
卒業証明書等

写真

受験票

受験手数料 6,400円

受験願書提出期限

5月8日から5月15日まで

受験願書の提出先

上越保健所

試験会場

上越市西本町4-17-5

上越市社会教育館

試験日時

6月23日(金)

午後1時より

願書、テキストの取扱場所

明星旅館(松之山町)

☎6-2554

美人林

県下一斉探鳥会

日時

5月14日(日)

午前4時30分〜7時30分

(小雨決行・申込不要)

場所

松之山町美人林

(集合場所 美人林駐車場)

対象者

一般市民

(但し、小学生は保護者同伴のこと)

お問い合わせ

村山健 ☎6-2016

4月から

介護保険制度が

スタート

①介護保険には、40歳以上の方の誰もが加入します。

40歳以上の方は介護保険料を納めていただき、介護保険

制度を支える人となります。

②介護保険料は健康保険料の中

に含まれます。

40歳から65歳までの方は、今

までの健康保険の保険料と合わ

せて保険料を納めていただくこ

とになり、4月からの健康保険

料には介護保険料が含まれます。

③介護保険料も原則として事業主の方に半額負担していただきます。

今までの健康保険料と同様に、介護保険料も原則として事業主の方に半額負担していただくこととなります。

老人憩いの家の定休日の変更について

変更について

老人憩いの家の定休日は、現在、毎週月曜日となっていました。が、次のとおりに変更になります。

変更後の定休日

4〜11月まで

毎週土・日曜日

12月〜3月まで

毎週日曜日

前もって申込があった場合は、土・日曜日でも利用できますので、みなさんご利用ください。

町保健センター

東京事務所だより

まちづくり

No. 71

最近の観光の現状は、国内旅行も海外旅行もほとんど横這いできています。

海外旅行者数は、九十八年度の数字で年間千五百八十万になりました。

これもだいたいの過去五年伸び悩み状態で横這いから少し下がりはじめています。

国内の宿泊者数は、三億千八百七十三万で、こちらも五年間横這いではありませんが、海外旅行よりやや早く下がりはじめています。

これらの旅行市場は、ざつと一兆六千八百五十億円といわれています。

さてこの横這い状態の中で、中身はどのように変わっているかチェックすると、慰安旅行は減少し、人の財布(会社等の法人)で旅行することから自分の財布で旅行する、家族中心の小グループの旅行が増えており、その中でも圧倒的に温泉旅行は人気があります。

過去十年間で慰安旅行はかなり落ち込んでおり、これに対し個人の方は、温泉浴と自然風景を見たいという傾向

向でやや伸びてきています。

旅行先の行動は、温泉浴と自然風景を見ることが二大行動で、ついで名所旧跡、特産品、飲食、それから公園とか施設見学です。

全体から眺めとれるのは、自然志向、温泉志向など癒しの傾向といわれていますが、これは、

数字的にもはっきりと表れています。

交通手段としては、自家用車が全体の五十二%を超え、飛行機はやや伸びています。

特に飛行機は激安のチケットが魅力で、国内旅行で伸びているのは、北海道の百三十%増と沖縄の百五十%増で後はみんな落ち込んでいます。

旅館のデータでは、五月末にまとめた全国千軒の旅館のアンケートによると、九十三%の旅館が昨年と比較すると落ち込んでいて、残りは伸びているという結果でした。

観光地のまちづくりは、二十年から三十年かかるといわれています。

考えてみると建物を一

自衛隊

幹部候補生募集

防衛庁では、次のとおり自衛官（幹部候補生）を募集します。

《一般・技術》

受付期間

4月10日～5月12日

試験

1次試験

5月27日（土）筆記試験

5月28日（日）

飛行要員希望者のみ

応募資格

日本国籍を有し、平成13年4月1日現在、22歳以上28歳未満で大学卒業程度の学力を有する者。

大学院修士課程修了者（見込み）については22歳以上28歳未満。

《医科・歯科・薬剤》

受付期間

4月10日～5月12日

試験

1次試験

5月27日（土）筆記試験

応募資格

日本国籍を有し、平成13年4月1日現在、医科及び歯科幹部候補生については、専門の大学卒（見込み）24歳以上28歳未満の者（薬剤修士取得者は28歳未満）

お問い合わせ

自衛隊高田募集事務所

0255-2315519

会社を退職したあなた 国民年金の手続きは お済みですか

会社にお勤めの方は、退職す



ると同時に国民年金の加入種別が変わりますので、「種別変更」の手続きが必要となります。

手続きを忘れていると将来年金がもらえない場合があります。自分の将来のためにも年金の手続きを忘れずに！

農業者年金の受給者の方へ 現況届の提出期限の 変更等について

農業者年金の受給者の方が毎年提出する現況届の内容が、次のように変わりました。

①提出期限の変更

これまでの毎年3月31日の提出期限は、今年から6月30日になります。また、これに伴い現況届の用紙は5月末日までに送付します。

②生存証明の廃止

これまでの現況届の際に必要な

つ建てて、「はい、観光地が完成しました。」というわけにはいきません。今の観光客は、町歩きとか山歩きといった町全体の景観や雰囲気を楽しむに来ます。そうなる道も癒しの空間となります。この辺りを直すと二十年や三十年はかかってしまいます。

日本の人口のピークは二千二

化し減少していきます。将来大変なことになることは、二十年后に人口も減り高齢化していく人口動向からも推量されます。今どこも財政難でありましたが、今手を打たないと大変なことになるのは、観光地だけに限らず、地域のまちづくりにもいえると思います。

東京事務所 佐藤

であつた町長による生存証明

は廃止し、受給権者本人が

「署名」（本人の署名が困難な

場合は、代理人（親族等）が

署名等）を行うことになりました。

町農業委員会

人口動態職業・

産業調査にご協力を

厚生省では人口動態調査を毎

年実施しています。この調査は、

出生や死亡の状況を調べるもの

です。今年は国勢調査が行われ

ますが、この年には届出に職業

の記入もお願いしています。

町役場で出生届・死亡届・死

産届・婚姻届・離婚届をされる

方は、ご協力をお願いします。

調査期間

平成12年4月1日から

13年3月31日までの1年間

調査対象者

出生・死亡・婚姻・離婚届を

出される方々

調査方法

各届出書を出されるときに、

それぞれの職業を記入してい

ただきます。また、死亡届に

は、産業も記入していただき

ます。

厚生省大臣官房統計情報部

人口動態統計課

訂正とお詫び

3月号で長澤卓史さんが長澤卓に、関根若次さんが関根若治になっていた訂正しお詫びします。

戸籍の窓

おめでた(出生)

慧斗ちゃん 村山孝宏・佳美さん
松之山(町営住宅)
葵ちゃん 布施順治・勝美さん
黒倉(九左エ門)
航太ちゃん 高橋浩平・良子さん
松之山(町営住宅)

おくやみ(死亡)

小見 カズさん 83歳 黒倉(前)
村山 マツさん 98歳 橋詰(新屋)
村山 悟さん 67歳 松之山(山根屋)
丸山 茂さん 77歳 藤倉(武蔵屋)

* 3月1日から3月31日までの届出分です。
* 広報に載せてほしくない方は、届出の時に窓口にお話ください。

町の話

3月31日現在

総人口 3,246人(-11)

男 1,565人(-6)

女 1,681人(-5)

世帯数 1,128戸(+3)

()内は前月との比較

町民憲章

昭和53年7月制定

わたしたちは松之山町民です。郷土を愛し、
みんなでよりよい町づくりをしよう。

町民の合言葉

1. 美しい緑と雪の中で
心豊かな人になろう
1. ブナの梢が触れ合うように
連体の心をもとう
1. 湧きいづる湯泉のように
創造の力を高めよう

俳句

下駄箱に園児の忘れしつくしんぼ
進級の夕餉に添へる土筆和

松之山(南田) 高沢 秀女

花好きの交換もして菊根分
芽柳や小さき流れも高まり来

松之山(松屋) 佐藤 節女

雪積みて祝う卒業大の字で
卒業生去りし窓辺に春陽ざし

松之山(高松屋) 伊部朝女

彼岸来と雪国人に春兆す
春の雪伐られて杉の匂ひ濃し

小谷(栄や) 鈴木 俊一

善意に感謝します

町社会福祉協議会にご寄付が
ありました。町の在宅福祉向上
のために活用させていただきます。
ます。ありがとうございます。

▼小谷 福原俊彦様

一〇〇,〇〇〇円

こよみ

◇3月の出来事

- 2日 松高卒業式
- 6日 議会定例会14日まで
- 8日 松之山中学校卒業式
- 21日 津南斎場始動式
- 24日 町内小学校卒業式

26日 スキーカーニバル

◇4月15日～5月12日の予定

- 16日 松之山温泉クロスカン
トリースキー大会
- 23日 民俗資料館会館
- 29日 クリーン大作戦
- 3日 成人式

夢日記より

2月3月と雪が降り続きま
したが、ようやく春らしくなっ
てきました。春といえば、今年
は杉花粉が大量に空気中を舞
うようです。これは、昨年の夏
の気候が暑かったためです。今
まで花粉症でなかった人でも
突然かかるらしいですので、注
意してください。といつても、
完全に直す方法はないようで、
花粉が舞う前に早めにお医者
さんにかかり、薬を服用するし
かないようです。昔はこんな病
気はなかったような気がしま
すが、せつかくの春が憂鬱にな
ります。

温泉センター(鷹の湯)		
休館日・営業時間		
4月	6・13・20・27	10時～22時
5月	11・25	10時～22時

1月～4月は毎週木曜日が休館日です。
(ただし、休館日が祝祭日の場合は、翌日が
休みとなります。)